

PRESS RELEASE

2019年11月27日
株式会社インターネットイニシアティブ

「IIJ DNSプラットフォームサービス」を提供開始

-- 複数DNSプロバイダのインフラを併用することで、より高いレベルの可用性と耐障害性を実現 --

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、独自ドメイン名の利用に必要となるDNS(Domain Name System)サーバのアウトソースサービスを刷新し、「IIJ DNSプラットフォームサービス」として、2019年12月9日より提供開始いたします。

DNSとは、ドメイン名とIPアドレスを紐づけるための仕組みで、IIJ DNSプラットフォームサービスは、お客様に代わってIIJがDNSサーバを運用、管理するサービスです。IIJのDNSサービスでは、これまでネットワーク帯域の増強や国内外にサーバを分散配置するなど、可用性の向上を図ってきましたが、今回、より高いレベルの可用性、耐障害性を実現する新サービスへ刷新し、「IIJ DNSプラットフォームサービス」として提供を開始します。新たなサービスでは、DNSSEC(*)の標準提供や、IIJのサービスを介して、複数社のDNSインフラを利用できるマルチプロバイダ対応など、業界標準のセキュリティ機能をすべて実装した世界最高水準のDNSサービスを提供します。本サービスを導入することで、お客様はより大規模な攻撃に耐えるシステム構成が取れるようになり、安心してDNSサーバをご利用いただけるようになります。

※ DNSSEC(DNS Security Extensions):DNSの完全性を高めるために開発された電子署名の技術で、DNS情報の不正な改ざんが検知できます。

背景

DNSはWebサイトを閲覧したり、メールを送受信したりする際に必要なインターネットの基盤となる技術ですが、DNSサーバを狙ったサイバー攻撃は年々増加しており、大規模なDDoS攻撃や脆弱性を狙った攻撃によりDNSサーバが停止する事態がしばしば発生しています。2016年には世界最大規模のDNSサービスに対して1.2Tbpsを超えるDDoS攻撃が行われ、同サービスを利用していた世界の著名サイトが相次いで機能不全に陥るといった被害が発生しました。

近年、サイバー攻撃がますます大規模化する中、一社のDNSサービスだけでは防衛しきれないことが改めて認識され、Webサイトを運営する企業は、複数社のDNSサービスを併用する方向に向かっていきます。しかし、複数社のDNSサービスを併用することはお客様にとって運用負荷が高いため、IIJのサービスを介して複数社のDNSインフラをご利用いただける上位サービスを提供することにいたしました。

IIJ DNSプラットフォームサービスについて

DNSサーバ(プライマリサーバ・セカンダリサーバ)の運用から、他社DNSインフラとの連携まで、お客様の運用ポリシーに沿って、自由度の高いシステム構成が可能です。「ベーシック」と「プレミアム」の2つのプランを用意し、エントリーレベルから大規模サイトまで幅広く対応します。

ベーシックプランはDNSに求められる標準的なセキュリティ機能を安価な料金で提供します。中小企業においても運用コストを抑えながらDNSサーバの可用性を高めることができます。

プレミアムプランでは、ベーシックプランで提供する機能に加え、複数社のDNSインフラを併用できるマルチプロバイダ対応により、より大規模なDDoS攻撃に対する耐性を提供いたします。これにより、大企業や官公庁など、サイバー攻撃の標的となりやすいWebサイトでも、高い可用性を実現します。

※ IIJが従来提供している「DNSアウトソースサービス」および「DNSセカンダリサービス」は、移行期間後に当サービスに統合いたします。

新たに提供開始する主な新機能は以下のとおりです。

- DNS サーバのマルチプロバイダ化
IIJ の DNS サーバが持つゾーン情報を、他 DNS プロバイダが運用する DNS サーバに対して同期し、すべてのサーバが応答できる状態にいたします。これにより全世界 100 拠点を越える DNS サーバが利用可能となります。
- きめ細かな権限管理によるセキュリティレベルの向上
クラウド型の ID 管理・認証管理サービス「IIJ ID サービス」を併用することで、Web 管理画面へのアクセスにパスワード以外の様々な認証方式を追加できます。また、ユーザ単位で DNS サーバの編集権限および参照権限を設定でき、ゾーン(ドメイン・サブドメイン)ごとに管理担当者を分けることができるようになります。

提供開始日 2019 年 12 月 9 日

提供価格 初期費用 5,000 円
月額費用 ベーシックプラン 2,000 円
プレミアムプラン 120,000 円
※ ベーシックプランにおいて、2 つ目以降のゾーン追加は、1 ゾーンにつき月額 500 円が発生します。

サービス仕様

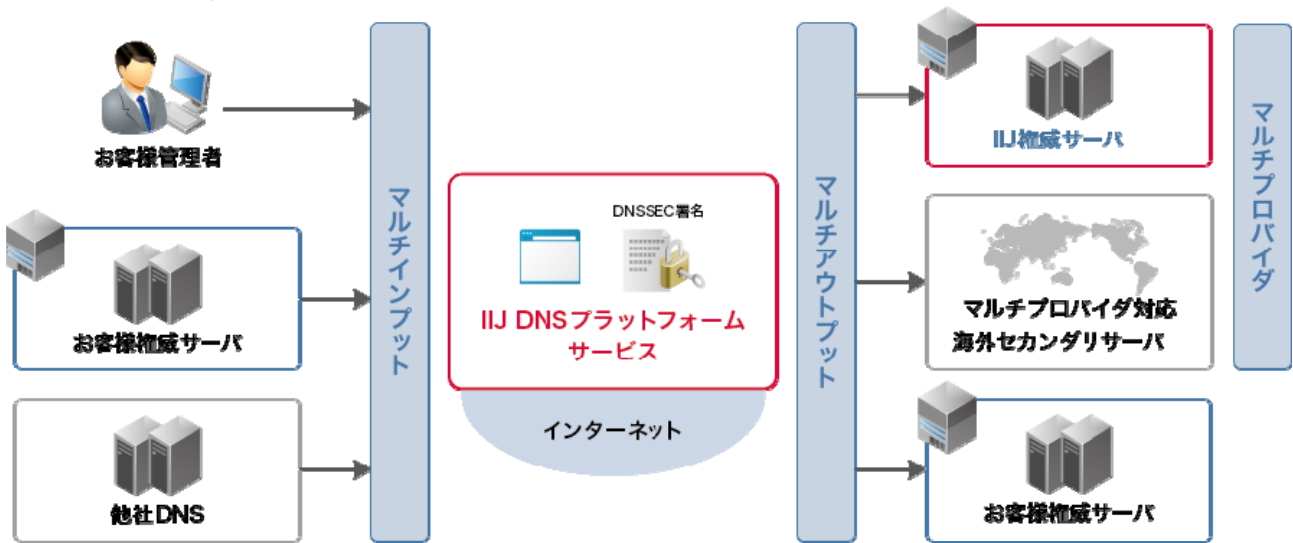
	プレミアム	ベーシック	DNS アウトソースサービス(参考)
管理機能			
Web 管理画面によるゾーン情報の編集	○	○	○
Web 管理画面での多要素認証の利用	○ ※IIJ ID サービスと連携	○	○
ゾーンごとの編集権限分離	○ ※IIJ ID サービスと連携	○	×
API による自動化	(2020 年 4 月提供予定)		○
DNS サーバ設備			
DNS サーバの設置場所	世界複数拠点 (IIJ 設備・他社設備) ※ Anycast 拠点 100カ所以上	世界複数拠点 (IIJ 設備)	世界複数拠点 (IIJ 設備)
他社 DNS インフラの併用 (マルチプロバイダ)	○	×	×
お客様権威サーバの併用	○(構成に応じて選択可能)		×
QPS 上限(※1)	200qps (95% rule) ※オプションにて追加可能	100qps (95% rule)	—
SLA	DNS 権威サーバ稼働率 100%	—	—
DNS セキュリティ機能			
複数の DNS サーバソフトウェアの併用	○	○	○
TSIG(※2)によるゾーン転送保護	○	○	—
DNSSEC	○ (Web 管理画面の操作のみで設定)		○
対 DDoS 帯域	30Tbps 以上	1Tbps 以上	—

※1 QPS(Queries per Second) : 1 秒あたりのクエリ数

※2 TSIG(Transaction Signature) : 主にプライマリサーバとセカンダリサーバ間のゾーン転送時に使用される、共通鍵暗号を用いた電子署名により、サーバの改ざんを防ぐための仕組み

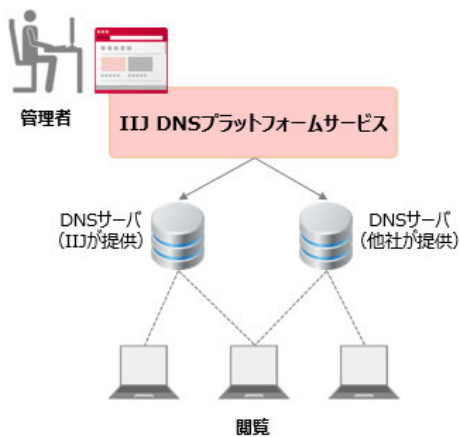
- サービスの詳細は、以下サイトをご覧ください。
<https://www.iij.ad.jp/biz/dns-pfm/>

サービスイメージ図

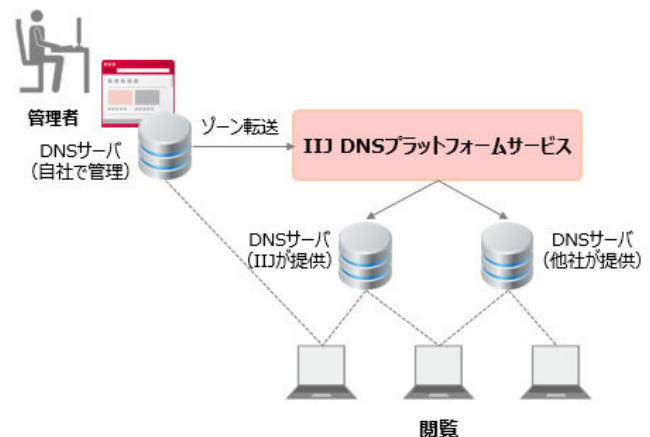


サービス利用例

利用例(1)



利用例(2)



IJJ では今後も継続的に、より安心してご利用いただける DNS サービスの機能拡充に努めてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@iij.ad.jp URL: <https://www.iij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。

【お詫びと訂正】

2019年11月27日の発表時に、DNS アウトソースサービスにおける Web 管理画面での多要素認証の利用可否に関しまして、誤って掲載しておりましたので、2019年12月25日、以下のとおり訂正しました。

誤) × 正) ○

お詫びして訂正いたします。